

県に入るお金とつかいみち

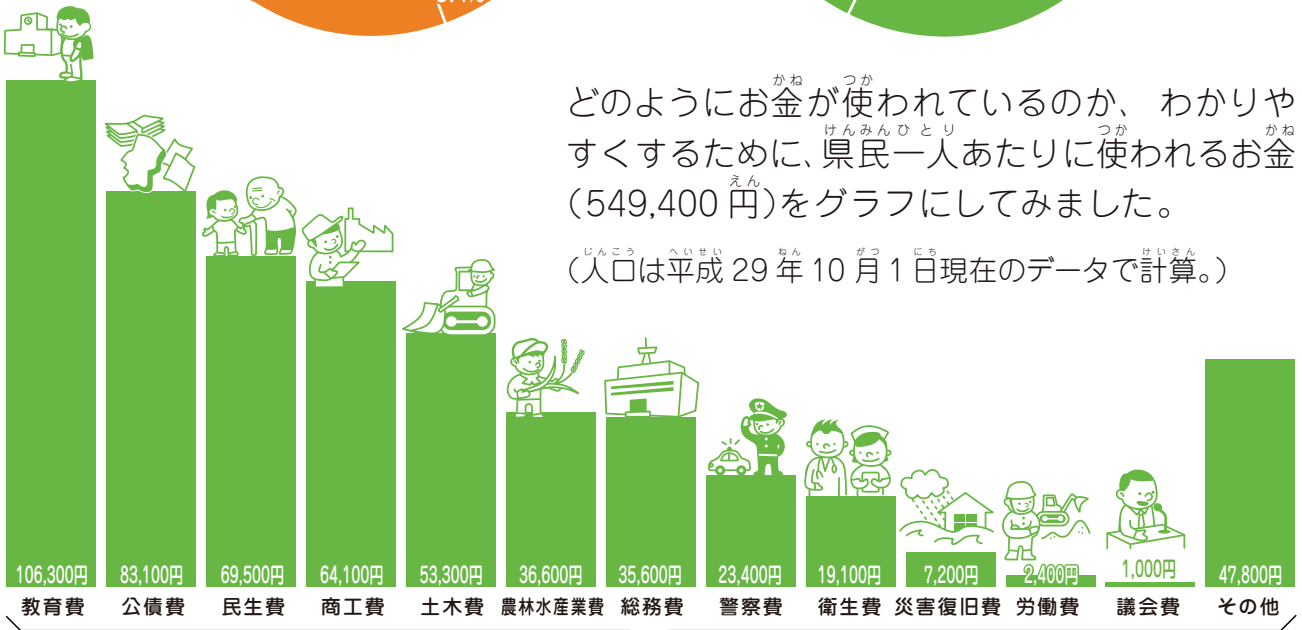
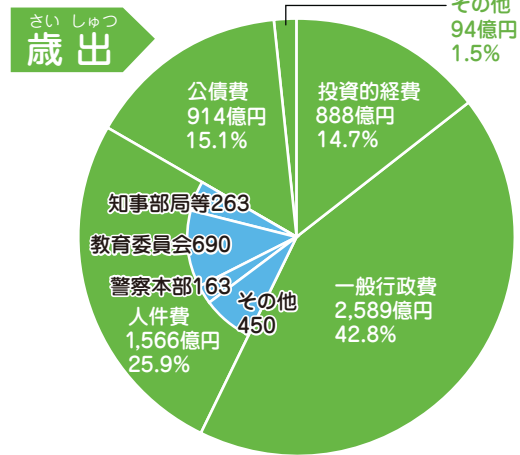
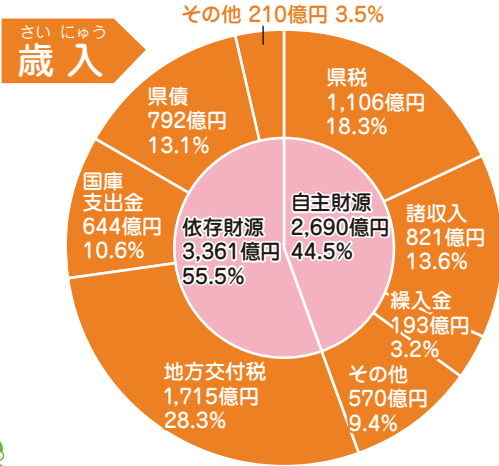
(平成30年度一般会計当初予算)

1年(4月1日から翌年3月31日まで)の間に、どれだけのお金が入ってきて、それをどう使うかを表したものが**予算**です。平成30年度の予算は6,051億4,300万円です。

県民のみなさんから納めていただいた税金や、国から分けられるお金など、県に入るお金を**歳入**と呼びます。また、県がつかうお金を**歳出**と呼びます。

一般会計

6,051億4,300万円



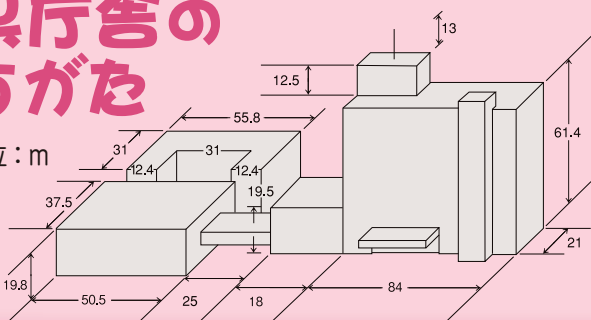
どのようにお金が使われているのか、わかりやすくするために、県民一人あたりに使われるお金(549,400円)をグラフにしてみました。

(人口は平成29年10月1日現在のデータで計算。)

549,400円

県庁舎のあがた

単位:m



| | |
|----------|--|
| 敷地面積 | 102,831㎡ |
| 延床面積 | 13,196㎡ |
| 延床面積 | 63,817㎡ |
| 延床面積 | 地下2階、地上16階、塔屋3階 |
| 延床面積 | 91億1千万円 (最上階は展望室) |
| 開庁 | 昭和50年9月9日 |
| エレベーターの数 | 知事棟 22人用が6基、17人用が3基 議会棟 15人用が2基、11人用が1基 |